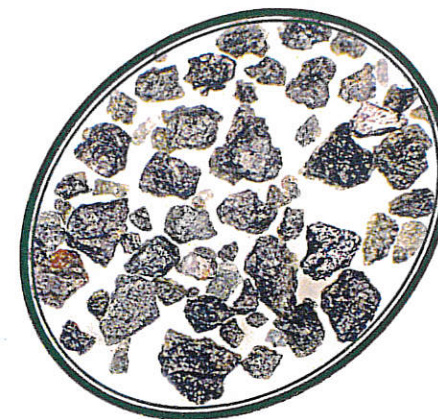


ネオブラストとは？

「**ネオブラスト**」は非金属系ブラスト処理用研削材で、国内で人工的につくられるフェロニッケルスラグを原料としているため、品質・安全性・供給量において、抜群の安定度を誇ります。

材質は、 $MgO \cdot SiO_2$ からなるエンステタイト・フォルステライトを主体とした鉱物で、高強度、高比重、グリット形状などのブラスト研削材として優れた特長を備えています。



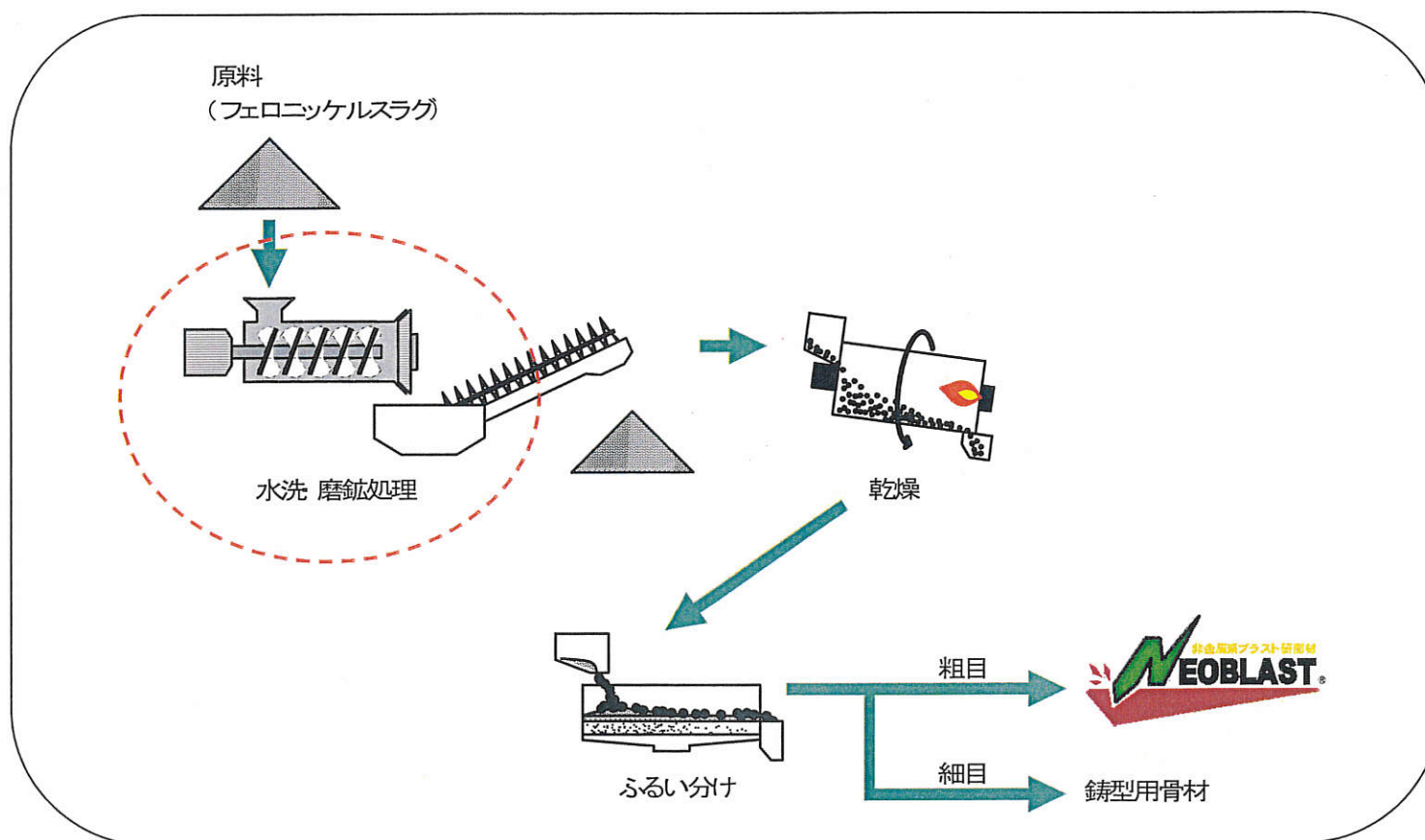
■ 特長

- 本製品はJIS Z0312:2004規定のフェロニッケルスラグ相当品です。
- ブラスト処理用に適した硬度、グリット形状を有しています。
- けい砂に比べて比重が重く、研削性に優れています。
- ガーネットと比較して経済性に優れています。
- 粉じんの発生が少なく、作業環境が良好です。
- 遊離けい酸分が1%未満であるため、安全性に優れます。
- 重金属等についても溶出試験を通じて安全性が確認されています。
- 2工場生産体制で安定供給が可能です。

ネオブラストの製造方法

「ネオブラスト」は、国内で生産されるフェロニッケルスラグを原料として生産されるブラスト処理用研削材で、下図の様な生産工程を経て製造されます。

弊社では製造時に「水洗・磨鋳」処理を組み込むことで、骨材表面に付着した微粉を完全に除去し、ブラスト処理時の発じん低減を目指しています。



ネオブラストの特徴

<品質>

■ 粒度, 形状など

粒 度	ネオブラスト-G1	1.7~0.3mm
	ネオブラスト-G2	0.8~0.3mm
形 状	グリット状	
色 調	黒灰色	



硬 度	モース硬度	7.5 (6.5~7)
見掛け密度		3.1kg/dm ³ (2.5~2.7kg/dm ³)

※()内はけい砂の代表値

<製品形態>

■ 荷姿

1,000kg/フレコン入り



25kg/PP袋入り



ネオブラストはグリット形状で、けい砂に対してやや重く、硬い材質となっているため、研削性が高く、粉じんの発生量が少ない特徴をもちます。

実際のブラスト作業においても、研削性(表面粗さ)及び作業効率(処理時間、使用量)において、けい砂よりも優れるという評価を頂いており、粉じん発生量は、けい砂に対して非常に少なく、ガーネットに近い特性が得られています。

<研削性>

項目	ネオブラスト-G1 (1.7~0.3mm)	ネオブラスト-G2 (0.8~0.3mm)	参考：けい砂 (0.8~0.3mm)	参考：ガーネット (0.85~0.3mm)
1m ² あたりの 処理時間	2分40秒	2分15秒	2分27秒	2分15秒
1m ² あたりの 使用量	19.5kg	16.8kg	20.0kg	24.0kg
表面粗さ (RzJIS)	47.7 μm	40.3 μm	37.5 μm	55.3 μm

投射条件： 使用空気圧 6kg/cm² 投射距離 50cm 投射角度 60° ~70° 仕上げ程度 Sa2.5
 投射対象： 無機ジंकプライマー処理鋼板 ※結果は一例で、使用結果を保証するものではありません。

<粉じん発生状況>



けい砂



ガーネット